

# 持続化給付金

令和2年度補正予算案額 2兆3176億円

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うインバウンドの急減や自粛等の影響などにより、中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者等、その他各種法人等の業況に大きな影響が出ています。
- このため、感染症拡大により、特に大きな影響を受けている事業者に対して、事業の継続を支え再起の糧となる、事業全般に広く使える給付金を支給します。

### 成果目標

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が大きい者の事業の継続を目指します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

- 売上が大きく減少した事業者に対し、法人200万円、個人事業者等100万円を上限に、現金を給付いたします。

### 給付対象者：

中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者等、その他各種法人等で、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が前年同月比で50%以上減少している者

### 給付額：

前年の総売上(事業収入)

— (前年同月比▲50%月の売上×12ヶ月)

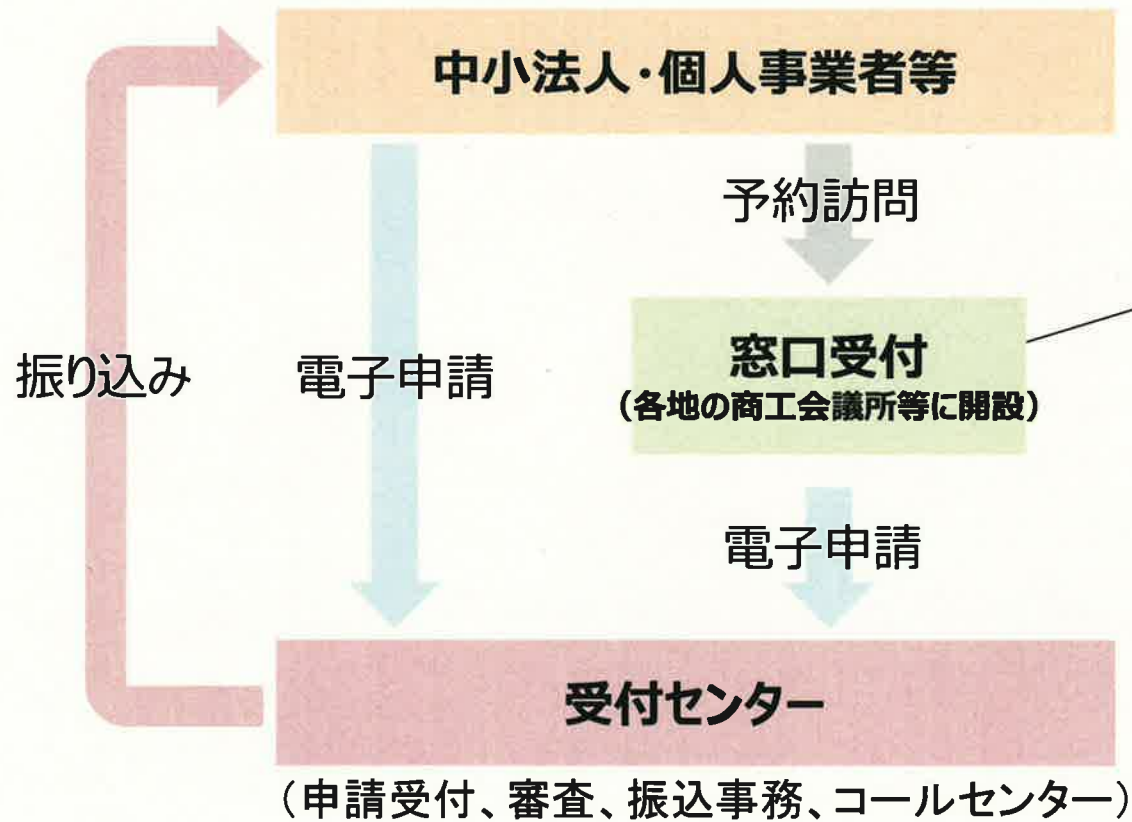
※上記の算出方法により、

法人は200万円以内、個人事業者等は100万円以内を支給

※詳細な条件や申請方法等については、決定次第速やかに公表

# 申請の受付方法について

- 申請の受付方法は、迅速・正確な給付を実現するため、電子申請を基本とする。  
 ただし、電子申請が困難な者に配慮し、感染症対策に万全を期した窓口での申請も受け付ける。



## <窓口で実施する感染症対策案>

- 完全予約制(電話予約)による行列・密集状態の回避
- 十分な距離(概ね2m以上)を取り、対面は避けた会場設営。
- 支援員のマスク着用、アルコール消毒の徹底。